



2025年1月31日

各位

会社名 GFA 株式会社
代表者名 代表取締役社長 片田 朋希
(コード：8783、スタンダード市場)
問合せ先 経営企画部 部長 谷井 篤史
<https://www.gfa.co.jp/form/corp/>

暗号資産ディーリングの運用状況についてのお知らせ

当社子会社である GFA Capital 株式会社（以下、「GFA Capital 社」といいます。）は、昨年12月より暗号資産に投資を行い、売買を通じて収益を目指す暗号資産ディーリング業務を開始しております。

当該事業の開始より、2025年1月までの暗号資産ディーリングの運用状況及び実績について、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 暗号資産ディーリング運用について

GFA Capital 社は、暗号資産ディーリング業務を開始し、投資の第一弾として「NYANMARU Coin（\$NYAN）」を購入し、運用を開始しております。また、追加投資として「SEAMANIA Protocol（\$SEAMANIA）」やドナルド・トランプ米大統領の公式ミームコイン「\$TRUMP」、メラニア・トランプ夫人の公式ミームコイン「\$MELANIA」およびイーロン・マスク氏関連の公式ミームコインへの新規投資も行っております。

また、2024年12月3日付の開示「暗号資産ディーリング業務開始のお知らせ」のとおり、アドバイザーである Trader Z 氏のアドバイスの下、BTC、NYANMARU コインを中心に自己勘定取引によるディーリングを行っております。

投資対象にミームコインも含まれており、GFA Capital 社の持分及び売買動向が相場に影響を与えかねないため、具体的な持分については非公表とさせていただきます。

2. 暗号資産ディーリングの運用状況について

GFA Capital 社にて行っている暗号資産ディーリングの運用状況は、以下のとおりとなります。暗号資産の場合は、交換レート及び為替レートにより若干の誤差が生じるため、本報告では（※）概算値となります。

運用期間：2024年12月3日～2025年1月31日

(1) 運用資産及び状況	(資産合計) 2,780,600 千円
ディーリング運用資産	1,780,600 千円
寄付資産	1,000,000 千円
(2) 含み益 ※価格変動リスクの高い暗号資産における投資であるため、あくまでも現時点における概算の損益となります。	1,618,000 千円
(3) 確定利益	20,000 千円
(4) 保有資産	NYANMARU Coin（\$NYAN）、SEAMANIA Protocol（\$SEAMANIA）、EXO（エクソ）、ビットコイン

	(Bitcoin)、「Nyanmaru Gold Utility Token (\$AGF)」、Zcoin (\$Z)
--	---

(※) 2025年1月29日時点の為替レートを適用しております。

昨年12月より開始した暗号資産のディーリングについては、当初BTCを中心としたディーリングを行う予定でテスト運用を行いました。テスト運用の結果としては、非常に良い結果であり、引き続きBTC中心の運用を行おうと考えておりましたが、アドバイザーであるTrader Z氏からのトランプ大統領の就任式までの相場は非常に難しい相場であり、上下大幅にぶれるリスクがあるとの助言もあり、相場状況を見ながら、\$NYANをはじめとしたミームコインへの投資を中心に運用を行ってまいりました。

その結果、ディーリングの運用結果としては、確定利益が約0.2億円、含み益が約16億円と大幅に資産が増える結果となっております。

また、それに加えて、2024年12月19日付の開示「当社子会社への「Nyanmaru Coin (\$NYAN)」の寄付に関するお知らせ」のとおり、ミームコイン銘柄である「Nyanmaru Coin (\$NYAN)」のオフィシャルアカウントより、同通貨の寄付なども受けております。

現在の運用資産の合計は27.8億円と当初の予想を大きく上回る結果となっております。

3. 今後の方針について

GFA Capital社としては、引き続きBTCへも注目していきませんが、投資を行っているミームコインについても非常に市場が伸びてきている実感を持っており、GFA Capital社の上場支援サービスについて、数多くのミームコインの運営本部からの問い合わせがある状況です。

有望かつ信頼性の高いミームコインについては、今後も積極的に支援、保有をしていく方針でおります。

投資資産の選定については、Trader Z氏及びGFA Capital社が開発したAIエージェントが推奨するポートフォリオを参考にして、投資決定してまいります。

また、当社としてもビットコインへの投資を中心にしつつも、短期的に成長が見込めるミームコインも対象とした、GFA Capital社の当該ディーリング事業を推進することが当社利益に資するものであると判断したことから、仮想通貨への追加購入資金として、10億円を確保するため、2025年1月28日付「資金用途の変更に関するお知らせ」の開示のとおり、資金用途の変更も行っております。

4. 本件の影響について

本件のお知らせは、あくまで前述のとおり、GFA Capital社にて行っている暗号資産ディーリングの運用状況であり、1月までにおける概算値となっております。

また、これまでに寄付を受けました\$NYANを含めて、会計上の処理、仮想通貨売却益の計上方法（営業外収益、特別利益のどちらと判断するかなど）などについては、監査法人と慎重に協議の上、決定し、確定した際には速やかにお知らせいたします。

現時点で当社の業績等に与える影響についても精査中です。

以 上